

「夏休み、天国の幕開けから地獄の終わり」

我が家の息子たちは、幼少期からボーイスカウト活動に参加していたので、休日や長期休暇は野外活動に励んでいました。

小学校6年生の長男の夏休みは、4泊5日のキャンプを目標とし、その準備に仲間と楽しく活動していました。さらに、北前船航路体験学習に参加することができたので、北前船ゆかりの港に寄港して、他県の生徒との交流やさまざまな活動を通して、多くの学びを得ていたようでした。

しかし、貴重な体験と楽しい活動の後に待っていたのは、たくさんの夏休みの宿題でした。当時の長男の活動日記を見ると「僕の夏休みは天国の幕開けから地獄の終わり方になった。最初に遊びまくったので、宿題が残って後半は地獄になった。でも楽しかった！」と書いてありました。長男は9月の始業式までに宿題を終わらせようと、頑張って宿題に取り組んでいました。少しだけズルいことをしていたようですが、何とか宿題を全て完成させていました。6年生の長男の夏休みは、有意義で貴重な体験をたくさんできた夏となりました。親としてはそれだけで十分かなと思い、長男のちょっとしたズルはスルーすることとしました。今でも懐かしく思い出します。

